

# 生活単元学習指導案

学 級：特別支援学級 3人  
場 所：ひまわり学級教室  
指導者：教諭 川尻 友美

## 1 単元名 「新しい生活様式を身に付けよう」

## 2 単元について

### (1) 単元設定の理由

〈生徒の実態〉

1年次には、特別支援学級の卒業生のために、送別会の企画・立案・運営をしたり、学校行事である集団宿泊学習の準備や振り返りの学習をしたりしてきている。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大しているため、例年実施している特別支援学級の新入生のための歓迎会や学校行事である修学旅行も実施できず、歓迎会の企画・立案・運営や修学旅行の事前・事後学習等の学習活動に取り組めていない。生徒たちは、なぜ、例年通りに行事が実施できず、学習活動に取り組めないかについて、新型コロナウイルス感染症の影響であることを漠然と理解している。

生徒たちは、新型コロナウイルス感染症の予防について正しく理解し、適切な行動がとれるまでに至っていない。また、相手のことを考え、感染防止のためにマスク着用が必要であることを実感することが難しく、暑さや息苦しさに耐えられず、すぐにマスクを外してしまう。これは、新型コロナウイルス感染症の予防について学習できていないことや、予防のための適切な行動について、理解できていないことが考えられる。

〈活動の意義・価値〉

このような生徒たちの実態を踏まえて、本単元では、「新しい生活様式を身に付けよう」とし、新しい生活様式の中でも、主に予防について取り組む。自分の生活や行動を振り返ったり、感染防止のために、気を付けなくてはいけないことを考えたり、感染症予防のための具体策を知り、その具体策を体験する。また、今までとの生活様式の違いを自分で考え、なぜ、新しい生活様式が必要なのかを理解することにつながる。そして、基本的な感染防止対策を学校生活だけではなく、学校以外の場でも継続して実践しようとする態度を育てることが期待できる。これらの学習を通して生徒たちが自分を守るために感染防止対策を実践し、このような感染防止対策をすることで、周りの人たちを守るができることの気づきにつながると考えられる。

〈ねらい〉

そこで本単元では、今までの学校生活と現在の学校生活の違いについて考えることから学習を始める。また、新型コロナウイルス感染症がどのように感染していくかについて正しく理解することで、なぜ生活を変えなければならないかについて考えることができるようにする。そして、ウイルスから身を守るために気を付けなくてはいけないことを考え、感染症の予防のために、正しい手洗いやマスクの付け方、他の人と十分な距離の取り方を体験し、新しい生活様式における、具体的な行動がとれるようにする。また、学校生活だけでなく、家庭生活でも実践しようとする態度を育てる。

〈指導観〉

昨年度の学校生活について、行事等の具体的な写真を使って振り返りながら、今年度との違いやその理由を考えることで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策が必要であることを理解できるようにしたい。次に、手洗いのイメージ図や咳やくしゃみによる飛沫の映像を使い、正しい手洗いやマスクの付け方、他の人との距離の取り方の必要性を理解し、体験的な活動をすることで、それらを実践できるようにしたい。また、すごろくを通して、新しい生活様式的具体策について知り、具体的な対応策を覚えられるようにしたい。そして、今までの学習を振り返ることで、家庭生活でできることについても考え、友達と意見交換をしながら、自分自身だけでなく、周りの人たちを守る適切な行動の必要性に気付き、実践しようとする態度につなげたい。

〈展望〉

このような学習を通して、生徒たちは、自分の意見を伝えたり、友達の意見を取り入れたりする経験をし、周りと一緒に感染防止対策に取り組むことで、自分自身を守ることになり、さらには、家族や友達を守ることにつながることを理解することが期待できる。そして、現在及び将来の生活の中で、自己の生活を適切に管理し改善していく思考力、判断力の育成につながることを考えられる。

### 3 単元の指導目標

- 感染症の予防には、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることが大切であることを理解できる。
- 新しい生活様式的具体策を体験し、感染症の感染拡大を予防する生活の必要性について考えることができる。
- 感染防止対策に取り組むことは、自分自身を守り、友達や家族を守ることになることを理解し、学校生活や家庭生活上で感染防止対策を実践できる。

### 4 単元の指導計画（総時数 4 時間）

時間	学習活動・内容	準備等
1	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 昨年度の学校生活について振り返り、今年度との違いを考える。 (国語)<ul style="list-style-type: none"><li>・ 昨年度の行事の様子を視聴したり、学校生活の写真を見たりする。</li></ul></li><li>○ 新型コロナウイルス感染症の感染の仕方について知る。 (保健体育)<ul style="list-style-type: none"><li>・ 資料を参考にしながら、学習する。</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 写真</li><li>・ VTR</li><li>・ ワークシート</li><li>・ 資料</li></ul> 等
2	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 感染症の予防について学習する。 (保健体育, 数学)<ul style="list-style-type: none"><li>・ 正しい手洗い, マスクの付け方, 距離の取り方を体験し, 正しくできるように練習する。</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ VTR</li><li>・ 石けん</li><li>・ マスク</li><li>・ メジャー</li><li>・ ワークシート</li></ul> 等
3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ すごろくをしながら, 新しい生活様式について学ぶ。 (国語, 社会)<ul style="list-style-type: none"><li>・ ゲームを通して, 感染防止対策について知る。</li><li>・ 実践する感染防止対策を発表する。</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ すごろく</li><li>・ カード</li><li>・ ホワイトボード</li><li>・ ワークシート</li></ul> 等

4	<p>○ 新しい生活様式について確認する。 (国語, 保健体育)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ○×クイズで感染防止対策を理解しているか確認する。</li> <li>・ 自分達が実践すべきことを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ○×クイズ</li> <li>・ ワークシート</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
---	---	---

\*資料：厚生労働省ホームページ

\*すごろく：「市報しぶし」6月号に掲載されたものを再編

【関連する教科の内容】

教 科	内 容	
国 語	知ア(ア)  技ア(イ) 知イ(ア)  技ウ(ウ)㊦  思・判Aイ	<p>身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。</p> <p>発音や声の大きさに気を付けて話すこと。</p> <p>事柄の順序など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>姿勢や筆記用具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら、丁寧に書くこと。</p> <p>話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めること。</p>
社 会	ア(ア)㊧  ウ(ア)㊧	<p>集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現すること。</p> <p>地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現すること。</p>
数 学	技Cア	<p>身の回りにある長さ、体積、重さ及び時間の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、それらを測定することについての技能を身に付けるようにする。</p>
保健体育	Hア  Hイ	<p>体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けること。</p> <p>自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えること。</p>

5 本時の実際 (3/4)

(1) 全体目標

- 今までの学習を振り返り、感染症の予防を意識しながらすごろくをし、感染防止対策について知る。
- すごろくを通して学んだ感染防止対策について適切な声量や態度で発表し、友達と確認することができる。

(2) 個人目標

生徒	学年	個人目標
A	2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習から感染症の予防を意識し、集中して友達と一緒に活動することができる。</li> <li>感染防止対策についてカードを選び、友達に伝えることができる。</li> </ul>
B	2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習から感染症の予防を意識し、友達と一緒に時間いっぱい活動に取り組むことができる。</li> <li>感染防止対策について、適切な言葉や声量で伝えることができる。</li> </ul>
C	2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>今まで学習した感染症の予防策を意識し、実践できる。</li> <li>勝負にこだわり過ぎずに、すごろくをすることができる。</li> <li>相手に伝わる適切な声量で、感染防止対策について伝えることができる。</li> </ul>

(3) 指導及び支援に当たって

生徒たちは前時までには、昨年度の学校生活について、写真等を見ながら振り返り、今年度の学校生活との違いについて確認している。また、なぜそうなったのかについて考え、新型コロナウイルス感染症の感染防止策が必要なことを理解している。そして、手洗いのイメージ図や咳やくしゃみによる飛沫の映像を見ることで、正しい手洗いやマスクの付け方、他の人との距離の取り方の必要性を理解し、実際に手洗いの仕方やマスクの付け方、距離の取り方を体験し、感染防止対策を意識し、実践していこうとする意欲が高まってきている。

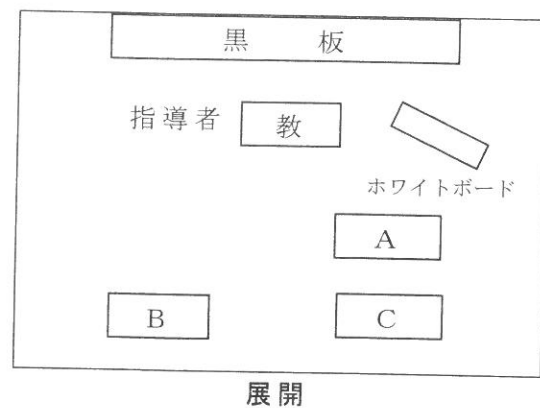
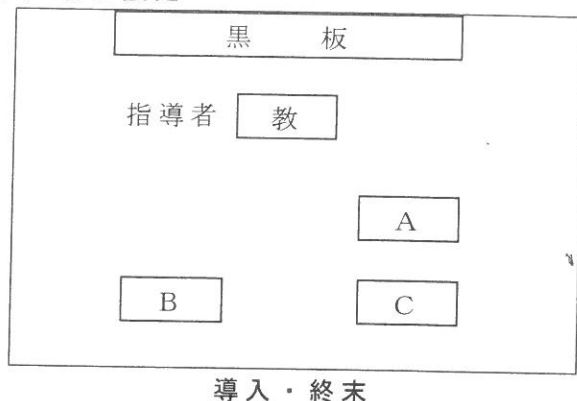
そこで本時では、すごろくを通して、新しい生活様式について学ぶ。まずは、すごろくを行うにあたって前時までの学習を振り返り、感染防止策を意識してすごろくを実施するにはどうすればよいかを考える。その後すごろくを行い、止まったマスに記載してある具体策を確認する。また、具体策を友達に伝えたり、なぜその感染防止策が必要なのが理解できるように、教師が必要に応じて言葉掛けや質問をしたりしながら、感染防止策の効果について考え、実践できるようにする。その後、感染症の予防を意識しながら、感染症防止策を友達と確認する。

(4) 実際

過程	時間	学習活動	指導上の留意点	備考
導入	5分	1 始めの挨拶をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーの号令で姿勢を正して挨拶ができるように、学習の始まりを意識させる言葉掛けをする。</li> <li>前時までの学習を意識させるために、教師と一緒に確認する。</li> <li>本時の学習課題を意識させ、内容に見通しをもつことができるようにする。</li> </ul>	TV 写真  ワークシート 本時の予定
		2 前時の学習を振り返る。		
		3 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                         感染防止策を知り、友達と確認しよう                     </div>		

展開	35分	<p>4 すごろくをするにあたって、気を付けることを確認する。  (1) すごろくのルールを確認する。  (2) すごろくをする場所や方法を考える。</p> <p>5 すごろくをしながら、感染防止策を学ぶ。  (1) すごろくをする。  (2) すごろくをしながら、感染防止策を読み上げる。</p> <p>6 すごろくに出てきた感染防止策をワークシートに記入し、その効果についても意識できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すごろくについてのルールだけでなく、感染症の予防を意識しながら活動するためには、どのような工夫ができるかについても、生徒自身が考えることを伝える。</li> <li>・ ルールを守って活動できるように、必要に応じて言葉掛けをする。</li> <li>・ 友達に伝わる適切な声量で、感染防止策を伝える。</li> <li>・ 具体的な感染防止策を教師と一緒に確認しながら、その効果についても意識できるように、必要に応じて言葉掛けをする。</li> <li>・ 実践したい感染防止策を2つ発表することを伝える。</li> </ul>	<p>ホワイトボード  すごろく  カード  ワークシート</p>
終末	10分	<p>7 今日の学習について振り返る。  (1) 実践したい感染防止策を発表する。</p> <p>8 次回の学習について確認する。</p> <p>9 終わりの挨拶をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的な感染防止策を確認し、今日の学習について振り返る。</li> <li>・ 感染防止策を再確認し、学校生活だけでなく、家庭生活でも実践する感染防止策を考えることを伝える。</li> <li>・ リーダーの号令で姿勢を正して挨拶ができるように、学習の終わりを意識させる言葉掛けをする。</li> </ul>	<p>ワークシート</p>

(5) 場の設定



(6) 評価

ア 全体目標

- 今までの学習を振り返り，感染症の予防を意識しながらすごろくをし，感染防止対策について知ることができたか。
- すごろくを通して学んだ感染防止対策について適切な声量や態度で発表し，友達と確認することができたか。

イ 個人目標

生徒	学年	個人目標	評価	教師の手立て	評価
A	2年	・ 今までの学習から感染症の予防を意識し，集中して友達と一緒に活動することができたか。		・ 既習内容や活動に集中できていない時に，言葉掛けができたか。	
		・ 感染防止対策にカードを選び，友達に伝えることができたか。		・ 相手を見て，伝えるように促すことができたか。	
B	2年	・ 今までの学習から感染症の予防を意識し，友達と一緒に時間いっぱい活動に取り組むことができたか。		・ 既習内容や集中が途切れないように言葉掛けができたか。	
		・ 感染防止対策について，適切な言葉や声量で伝えることができたか。		・ 言葉や声量を意識できるようにアドバイスができたか。	
C	2年	・ 今まで学習した感染症の予防策を意識し，実践できたか。		・ 既習内容から実践できそうなことを考えさせる発問ができたか。	
		・ 勝負にこだわり過ぎずに，すごろくをすることができたか。		・ 周りの人たちを意識するように，促すことができたか。	
		・ 相手に伝わる適切な声量で，感染防止対策について伝えることができたか。		・ 声量について視覚的に支援することができたか。	

評価基準：(生徒) ◎…達成できた ○…一部達成できた △…達成できなかった  
 (教師) ◎…適切だった ○…一部見直しが必要 △…適切でなかった